

(抄訳)

AIG 取締役会の後継計画に関する声明

ニューヨーク 2010 年 10 月 27 日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク (AIG) の取締役会は本日、全会一致で下記の声明を発表しました。

「私たちは経営の継続性の重要性を認識し、しっかりと秩序だった後継計画を策定したことを確認しました。

AIG の社長兼 CEO のロバート・H・ベンモシェは、現在 2012 年内のどこかのタイミングで想定されている AIG の公的資金の返済の完了まで、CEO 職を務めると約束しています。ベンモシェの状態は良好で、通常のスケジュール通りに仕事を続けており、取締役会もベンモシェが当初の予定通り CEO 職を務めると考えています。

ベンモシェがリーダーシップを発揮し、その役割に対する責務を果たしていること、また AIG の経営陣が盤石であることを踏まえて、取締役会は現状の後継計画のスケジュールに満足しています。しかしながら、このたびのベンモシェの健康状態に関する発表を受けて、取締役会は後継計画のプロセスを見直すための会議を行いました。ベンモシェが引き続き十全に職責を遂行できる限り、現行を改める必要はありませんが、私たちは慎重を期して下記のように決定しました。

●ベンモシェが現在の職責を納得できる形で果たせなくなった際には、その後を受けて長期にわたる経営を担う後任者が決まるまでの間、現会長のロバート・S (スティーブ) ・ミラーが暫定 CEO を務めます。

●取締役会は後任の CEO の選定基準の見直しを行い、さらに後継計画に関する議論を続けていきます。長期にわたる経営を担う後任の CEO の選任については、内部候補者・外部候補者から公正な基準の下で判断されます。この計画は、今後の 2 年間で、ベンモシェの後継者を最終的に指名するべき適切な機会が訪れた際に完了します。」